

# 平成16(2004)年 医療施設(動態)調査・病院報告概況要旨

## 1 無床診療所は増加、有床診療所は減少 (p5,6,30 参照)

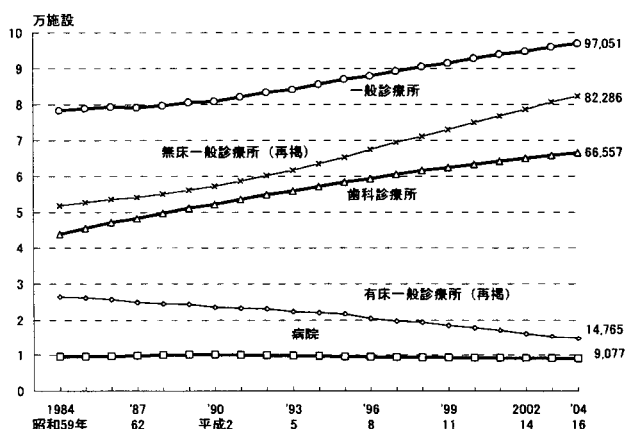
病院は9,077施設で、前年に比べ45施設(0.5%)減少した。

一般診療所は97,051施設で、前年に比べ1,001施設(1.0%)増加し、昭和63年以降増加を続けている。そのうち有床一般診療所は14,765施設(一般診療所の15.2%)であり、有床一般診療所は年々減少している一方、無床一般診療所は増加している。

歯科診療所は66,557施設で、前年に比べ729施設(1.1%)増加している。

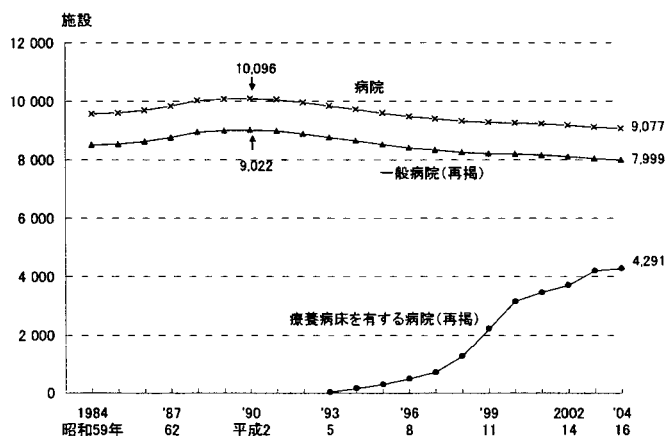
### 施設数の年次推移

各年10月1日現在



### 病院の施設数の年次推移

各年10月1日現在



## 2 病院の「精神病床」、「療養病床」は増加 (p13, 14, 30 参照)

病院の病床数は1,631,553床で、前年に比べ588床(0.04%)減少した。「療養病床」は349,450床で、前年に比べ7,107床(2.1%)増加した。

一般診療所の病床数は181,001床で、前年に比べ6,893床(3.7%)減少した。

### 病床の種類別にみた病床数

各年10月1日現在

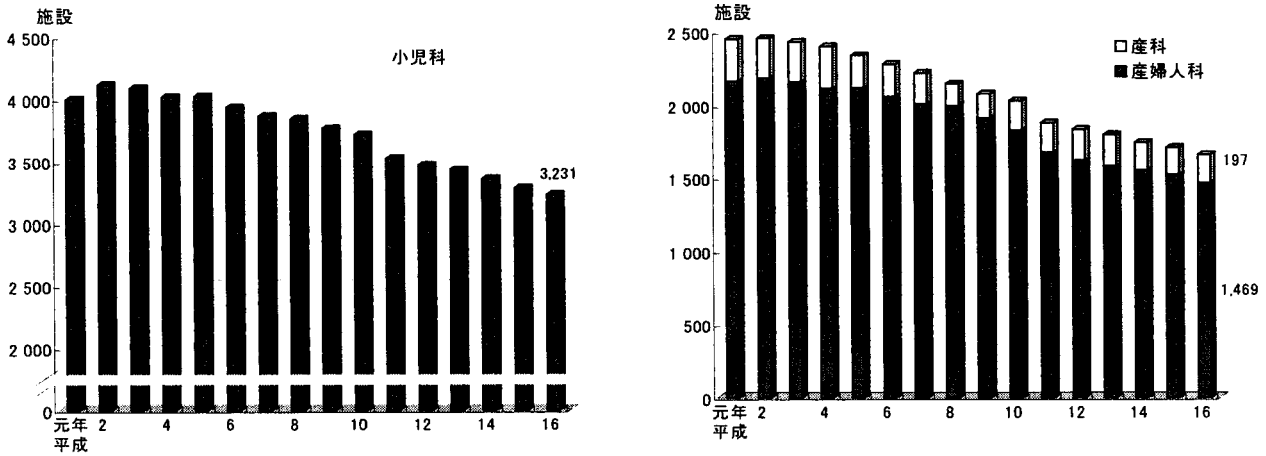
	病床数		対前年	
	平成16年 (2004)	平成15年 (2003)	増減数	増減率
病院	1 631 553	1 632 141	△ 588	△ 0.0
(再掲) 精神病床	354 927	354 448	479	0.1
(再掲) 療養病床	349 450	342 343	7 107	2.1
(再掲) 一般病床	912 193	919 070	△ 6 877	△ 0.7
一般診療所	181 001	187 894	△ 6 893	△ 3.7
(再掲) 療養病床	24 373	24 840	△ 467	△ 1.9

3 「小児科」、「産婦人科」を標ぼうする一般病院は減少 (p10, 11, 35 参照)

「小児科」を標ぼうする一般病院は、3231 施設(一般病院の 40.4%)で、「産婦人科」を標ぼうする一般病院は、1,469 施設 (一般病院の 18.4%) となっており、それぞれ減少傾向である。

小児科、産婦人科、産科を標ぼうする一般病院数の年次推移

各年 10 月 1 日現在



4 病院の 1 日平均在院患者数は減少、精神病院の 1 日平均外来患者数は増加 (p19,20,42 参照)

1 日平均在院患者数は 1,384,846 人で前年に比べ 0.3% 減少、1 日平均外来患者数は 1,607,849 人で、前年に比べ 3.2% 減少している。このうち精神病院の 1 日平均外来患者数は 49,072 人で、前年に比べ 3.8% 増加している。

病院の種類別にみた 1 日平均在院・外来患者数

各年間

	平成16年 (2004)	平成15年 (2003)	対前年	
			増減数	増減率
1 日平均在院患者数	1 384 846	1 388 723	△ 3 877	△ 0.3
(再掲) 精神病院	243 853	245 925	△ 2 072	△ 0.8
(再掲) 一般病院	1 140 901	1 142 697	△ 1 796	△ 0.2
1 日平均外来患者数	1 607 849	1 661 369	△ 53 520	△ 3.2
(再掲) 精神病院	49 072	47 255	1 817	3.8
(再掲) 一般病院	1 558 767	1 614 110	△ 55 343	△ 3.4

5 病院の平均在院日数は引き続き短縮 (p22~24,43 参照)

平均在院日数は 36.3 日で前年に比べ 0.1 日短くなっており、「精神病床」では 338.0 日、「一般病床」では 20.2 日で、前年に比べそれぞれ 10.7 日、0.5 日短くなっている。

病床利用率は 84.9% で前年と同率である。

病床の種類別にみた平均在院日数及び病床利用率

各年間

	平均在院日数			病床利用率		
	平成16年 (2004)	平成15年 (2003)	対前年 増減数	平成16年 (2004)	平成15年 (2003)	対前年 増減
総数	36.3	36.4	△ 0.1	84.9	84.9	0.0
(再掲) 精神病床	338.0	348.7	△ 10.7	92.3	92.9	△ 0.6
(再掲) 療養病床	172.6	172.3	0.3	93.5	93.4	0.1
(再掲) 一般病床	20.2	20.7	△ 0.5	79.4	79.7	△ 0.3

注：1) 平成15年の療養病床とは、療養病床及び経過的旧療養型病床群である。

2) 平成15年の一般病床とは、一般病床及び経過的旧その他の病床(経過的旧療養型病床群を除く。)である。

(参考)

## 平成16年医療施設（動態）調査・病院報告の概要

### 1 医療施設調査

#### (1) 調査の目的

全国の医療施設の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得る。

#### (2) 調査の種類、期間及び期日

医療施設動態調査は静態調査の結果に医療施設の開設、廃止等の状況を順次加減し、医療施設の状況を把握するものであり、平成15年10月1日から1年間の調査である。

#### (3) 調査の対象

動態調査は医療法に基づき開設、廃止等のあった医療施設。

#### (4) 調査事項

施設名、施設の所在地、開設者、許可病床数、その他関連する事項

### 2 病院報告

#### (1) 報告の目的

全国の病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況及び従事者の状況を把握し、医療行政の基礎資料を得る。

#### (2) 報告の種類、期間及び期日

患者票	(毎月報告)	平成16年1月1日～12月31日
従事者票	(病院のみ 年1回報告)	平成16年10月1日現在

#### (3) 報告の対象

全国の病院、療養病床を有する診療所

#### (4) 報告の事項

患者票	在院患者数、新入院患者数、退院患者数、外来患者数等
従事者票	医師、歯科医師、薬剤師、看護師等の数